

様式第3

会議録

会議名	令和7年度第2回野田市防災会議
議題及び議題ごとの公開又は非公開の別	1 野田市地域防災計画の修正（案）について（公開） （1）野田市地域防災計画（修正素案）に対する意見募集の結果 （2）野田市地域防災計画（修正素案）の修正 2 第43回野田市総合防災訓練の実施について（公開）
日時	令和7年10月16日（木） 午後2時から2時30分まで
場所	野田市役所高層棟8階 大会議室
出席委員	飯野 光則 小池 聖彦 堤 啓 阿部 知康 小川 康博 荒木 健一 横尾 紀秀 児玉 龍 鷺尾 真由美 今村 繁 中沢 哲夫 川路 隆之 小林 智彦 染谷 篤 須田 光浩 藤沢 朋 鳥飼 友美 根本 和仁 實方 洋一 中村 悅子 西村 卓也 島田 ゆかり 横川 栄子 星野 泰宏 五百川 和家恵 小俣 文宣 野口 久美子 山澤 清 山岡 久子 石田 健 梶山 美枝子
欠席委員	新 玲子 永野 正行 木名瀬 訓光 廣野 喜之 マーシー 智恵
事務局等	島 修（危機管理部長） 香月 直幸（危機管理部次長兼参与） 内海 孝幸（危機管理課長） 松井 秀樹（危機管理課長補佐） 沖田 真弥（危機管理課災害対策係長） 三浦 郁夫（野田市気象防災アドバイザー）
傍聴者	2名
議事	令和7年度第2回野田市防災会議の会議結果（概要）は、次のとおりである。
司会（災害対策係長）	1 開会 会議の成立について、36名の委員中31名の委員が出席し、半数以上の出席があることから、野田市防災会議運営要領第2条第3項の規定により、会議の成立を報告する。 会議録作成のため録音機を使用することの了承を得る。 会議の公開及び傍聴人の入室について説明する。 配布資料を確認する。 市長に挨拶を求める。
市長	=市長挨拶=
災害対策係長	7月1日からの新任委員を紹介する。

	=新任委員挨拶=
会長（市長）	以後の議事進行は、野田市防災会議運営要領第2条第1項に基づき、会長は市長をもって充てるとされていることから、市長に会長を依頼する。
危機管理課長補佐	議題1、野田市地域防災計画の修正（案）について、事務局に説明を求める。
会長（市長）	議題1、野田市地域防災計画の修正（案）について説明する。
小俣委員	意見、質問を求める。
危機管理課長	みずき防災倉庫が用途廃止となった理由、また、新たにちは東葛農業協同組合旧旭支店の倉庫を借用するに至った理由を教えていただきたい。
小俣委員	ちは東葛農業協同組合からみずき防災倉庫を活用したいと話を受け、公共的団体が公益事業の用に供することから市として認めることになった。また、代替施設として旧旭支店を無償で利用できることになったため、借用するに至っている。
危機管理課長	旧旭支店の近くには東部公民館もあるが、みずき防災倉庫がなくなると、南部地区では南コミュニティセンターのみとなり、一か所しかなくなってしまうのではないか。
会長（市長）	市内13か所の防災倉庫の他、小中学校や指定避難所にも分散備蓄されているので、ご安心いただきたい。
	他に意見、質問はあるか。 原案のとおり承認することに異議ないか。
	=異議なし=
	異議がないため、原案のとおり承認された。 については、本修正案をもって、野田市防災会議が承認した「野田市地域防災計画」とする。
危機管理課長補佐	次に議題2、第43回野田市総合防災訓練について、事務局に説明を求める。
会長（市長）	次に議題2、第43回野田市総合防災訓練について説明する。
	意見、質問を求める。

鶴尾委員	昨年は合併以来、初めて関宿で開催され、スタンプラリーも取り入れて好評だった。今年度はスタンプラリーに加え、展示ゾーンでは啓発ブースに、体験ブース、その傍らで演習も行うという解釈でよいか。
危機管理課長	昨年は敷地面積の関係もあり、防災フェアという形で実施したが、今回は広い場所で行えることもあるって、訓練演習ゾーンと展示ゾーンを設け、同時に実施する。
会長（市長）	<p>他に意見、質問はあるか。 承認することに異議ないか。</p> <p>=異議なし=</p> <p>異議がないようなので、実施要領に基づき実施する。</p> <p>午後2時30分閉会を宣言する。</p>